
「2024年問題等に対する取組について」

『第22回北海道トラック輸送における 取引環境・労働時間改善地方協議会』資料

- 日 時 令和8年2月18日(水) 13時30分～
- 場 所 北海道トラック総合研修センター 4F大会議室



「R7年度・展示会開催」【DX系】

働き方改革
2024年問題

運輸・トラック ソリューション展示会

HTA 公益社団法人
北海道トラック協会

セミナー
同時開催

人手不足に悩む中小企業の課題を解決！
自動点呼をはじめとしたデジタル化で業務効率化へ！

展示会

日時 2025年6月10日(火)

予約不要 ソリューション展示会(4階)
10:00 ~ 16:00

※お好きな時間にご来場いただけます

対象 運送業界関係者の皆様

場所 北海道トラック総合研修センター
(札幌市中央区南9条西1丁目1-10)
※駐車場のご用意はございませんので
近隣のパーキングをご利用ください

問合せ 北海道トラック協会 業務部
TEL : 011 - 511 - 9784

参加無料

自動点呼機器

6社出展！



展示詳細は裏面へ！

セミナー

講演内容 働き方改革・DXセミナー (3階)

要予約

1部 11:00 ~ 11:30
2部 14:00 ~ 14:30

各回 先着30名
ご予約はこちらから⇒
(Googleフォーム)



<https://x.gd/HTLwJ>

主催：北海道トラック協会 札幌地区トラック協会

共催：(株)NTT東日本・南関東 デジタルコンサルティング部 北海道エリア部門
協力：札幌商工会議所 (株)NPシステム開発 (株)コア (株)デンソーソリューション 東海電子(株) (株)ナブアシスト
中央矢崎サービス(株) X Mile(株) 沖電気工業(株) (株)エヌ・ティ・ティ・エムイー 日本カーソリューションズ(株)

＜展示会＞



＜ミニDXセミナー＞



助成事業名

助成額 (概要)

自動点呼機器・
DX導入促進助成

1台目：100,000円
2台目：150,000円

| | 札幌 | 函館 | 室蘭 | 旭川 | 十勝 | 釧根 | 北見 | 計 |
|------------|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| R5 | 40 | 9 | 14 | 14 | 1 | 1 | 2 | 81 |
| R6 | 34 | 3 | 12 | 13 | 7 | 7 | 2 | 78 |
| R7 (直近) | 61 | 10 | 21 | 19 | 9 | 5 | 0 | 125 |



(公社)北海道トラック協会

「R7年度・荷主対策事業」【道内荷主企業への文書発出】

● 北海道トラック協会から道内荷主企業への協力依頼文書・パンフレットの発出

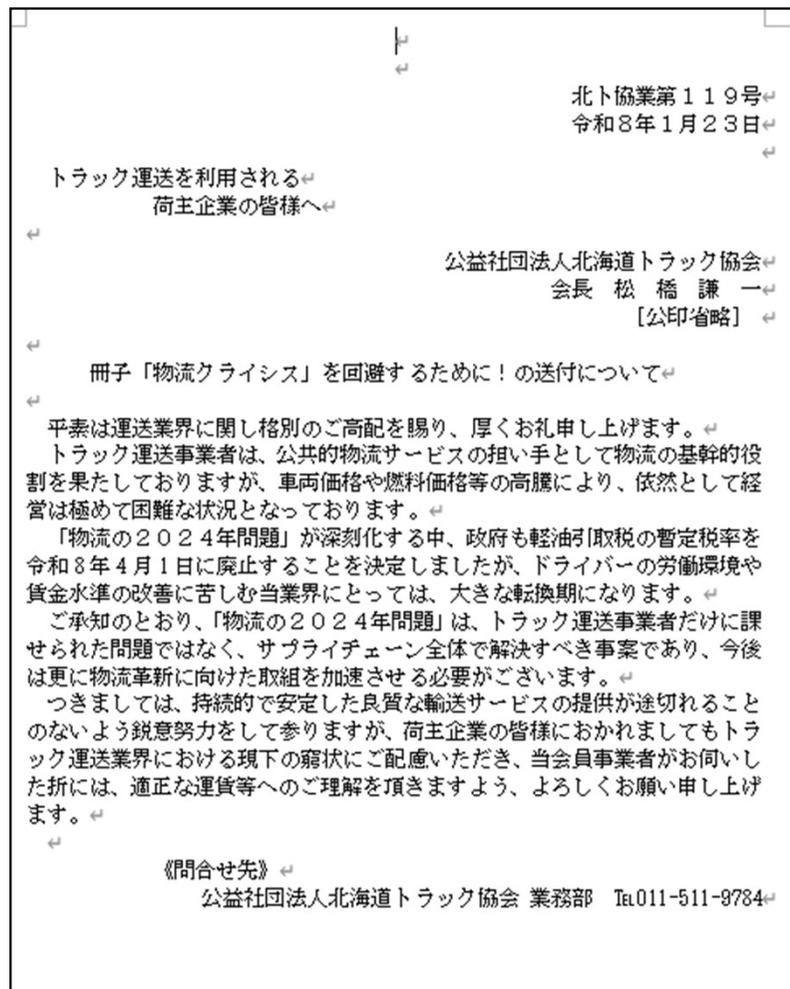
北ト協も令和3年度より、道内荷主企業へ協力要請文書等を送付している。

本年度については、令和8年1月23日・道内荷主企業4,867社へ北海道運輸局、北海道労働局、北海道経済産業局、北海道農政事務所・公正取引委員会の後援をいただいたパンフレットと文書を送付した。

● 関係行政機関から道内荷主企業への協力依頼文書の発出

平成28年度より関係行政機関のご協力により、道内荷主企業へ協力要請文書の発出をいただいております。令和7年度は、令和8年3月中を目途に道内荷主に発出の対していただけるよう既に働きかけを実施中。

更に今年度は、北海道運輸局、北海道労働局、北海道経済産業局、北海道農政事務所に「公正取引委員会」を含めた関係5行政連名の文書が発出となる。



「R7年度・荷主対策関係 広報活動スケジュール」

R7.9

新聞広報開始

※日本経済新聞（10）・北海道新聞（4）・読売新聞（3）

R7.9

TVCM放映開始

※STV、HBC、HTB、UHB、TVH ※R6全ト協素材 15秒ver

R7.9

TVer広報開始

※R6全ト協素材 30秒ver

R7.12

札幌シネアド広報開始（年末年始・2週間）

※R6全ト協素材 30秒ver

R8.1

道内荷主へ第3版パンフレット発送（北ト協会長文書） 道内荷主約4,900社

※実態調査結果・物効法・下請法・Gメン 他

R8.3

5行政連名文書の発出

※道内荷主約4,900社

物流の「未来」のために

社会全体のご理解とご協力が必要です

ドライバー不足は暮らしに影響します

こんなことが起こるかもしれない

- 輸送依頼を断られる
- 必要なときに荷物が届かない
- 店舗の商品が品薄になる
- 日時指定や翌日配達などの依頼が難しくなる
- 水産物、青果物など新鮮なものが手に入らない

標準的な運賃は、右記の二次元コードからご覧頂けます。
新たなトラックの標準的運賃 検索

荷主の皆様へお願い

- 「標準的な運賃」導入へのご理解
運送以外に発生する「料金」や「実費請求」へのご理解
ドライバーの労働環境改善や働き方改革に取り組むためには、適正な運賃・料金等の収受が必須です。
- 荷待ち時間、待機時間の削減
①予約システムの導入
②出荷・受入れ体制の見直し
- 作業削減など労働環境の改善
①パレット化による手荷役作業の削減
②情報の共有化、DXによる業務効率化等
- リードタイムの延長
①長距離輸送は中1日を空運転での効率的な輸送

消費者の皆様へお願い

- 再配達を減らす配慮
再配達への取り組みとして、確実に受け取れる日時・場所の指定、宅配ボックス・ロッカーの利用や置き配の推進
- まとめ買い(まとめ注文)による運送回数の削減
①注文回数を減らす事による配達の削減
②荷物を送る時は、相手の受け取りやすい日時を確認し、再配達にならないようにしましょう。

トラック運送事業者からのお願い

「当たり前の生活」を維持するためには、持続的で安定した輸送力の確保が必要です!!

- 「標準的な運賃・料金」の収受
- 「再配達・運送回数」の削減
- 「荷待ち・待機時間」の削減
- 「荷役作業の効率化」等について、皆様にご協力いただき、ドライバーの労働環境改善に取り組むことをお願いします。

後援 国土交通省 北海道運輸局 厚生労働省 北海道労働局 経済産業省 北海道経済産業局 MAFF 農林水産省 北海道農政事務所 公正取引委員会 北海道事務所

HTA 道民の願い 交通安全 公益社団法人 北海道トラック協会 〒064-0809 札幌市中央区南9条西1丁目1-10 ☎(011)531-2215
ホームページをご覧ください <https://www.hta.or.jp> 携帯からはこちら

| 紙面 | 掲載日 |
|--------|----------|
| 日本経済新聞 | R7.9.18 |
| | R7.9.23 |
| | R7.10.14 |
| | R7.10.21 |
| | R7.11.12 |
| | R7.11.18 |
| | R7.12.16 |
| | R7.12.23 |
| | R8.1.13 |
| | R8.1.20 |

| 紙面 | 掲載日 |
|-------|----------|
| 北海道新聞 | R7.11.11 |
| | R7.11.17 |
| | R8.1.14 |
| | R8.1.20 |
| 読売新聞 | R7.9.17 |
| | R8.1.13 |
| | R8.1.20 |

物流の「未来」のために

社会全体のご理解とご協力が必要です

ドライバー不足は暮らしに影響します

こんなことが起こるかもしれない

- 輸送依頼を断られる
- 必要なときに荷物が届かない
- 店舗の商品が品薄になる
- 日時指定や翌日配達などの依頼が難しくなる
- 水産物、青果物など新鮮なものが手に入らない

標準的な運賃は、右記の二次元コードからご覧頂けます。
新たなトラックの標準的運賃 検索

荷主の皆様へお願い

- 「標準的な運賃」導入へのご理解
運送以外に発生する「料金」や「実費請求」へのご理解
ドライバーの労働環境改善や働き方改革に取り組むためには、適正な運賃・料金等の収受が必須です。
- 荷待ち時間、待機時間の削減
①予約システムの導入
②出荷・受入れ体制の見直し
- 作業削減など労働環境の改善
①パレット化による手荷役作業の削減
②情報の共有化、DXによる業務効率化等
- リードタイムの延長
①長距離輸送は中1日を空運転での効率的な輸送

消費者の皆様へお願い

- 再配達を減らす配慮
再配達への取り組みとして、確実に受け取れる日時・場所の指定、宅配ボックス・ロッカーの利用や置き配の推進
- まとめ買い(まとめ注文)による運送回数の削減
①注文回数を減らす事による配達の削減
②荷物を送る時は、相手の受け取りやすい日時を確認し、再配達にならないようにしましょう。

トラック運送事業者からのお願い

「当たり前の生活」を維持するためには、持続的で安定した輸送力の確保が必要です!!

- 「標準的な運賃・料金」の収受
- 「再配達・運送回数」の削減
- 「荷待ち・待機時間」の削減
- 「荷役作業の効率化」等について、皆様にご協力いただき、ドライバーの労働環境改善に取り組むことをお願いします。

後援 国土交通省 北海道運輸局 厚生労働省 北海道労働局 経済産業省 北海道経済産業局 MAFF 農林水産省 北海道農政事務所 公正取引委員会 北海道事務所

HTA 道民の願い 交通安全 公益社団法人 北海道トラック協会 〒064-0809 札幌市中央区南9条西1丁目1-10 ☎(011)531-2215
ホームページをご覧ください <https://www.hta.or.jp> 携帯からはこちら

「スケール」篇 演出コンテ 15秒

巨大な倉庫と大量の荷物

トラックが運ぶのは荷物だけではない。

効率していくトラック

運転中の〈メイン男性〉

颯爽とハンドルを切る

オリジナルソング

トラックが運ぶのは荷物だけではない。

C#6 走っていくトラック ※ドローン撮影

C#7 運転中の〈メイン女性〉

C#8 トラックを整備する整備スタッフ

C#9 点呼をとるスタッフ

誇りと責任を胸に、私たちは今日もゆくのだ。

トラック運送事業者は『物流のパートナーです！』

公益社団法人北海道トラック協会

後援

国土交通省北海道運輸局 厚生労働省北海道労働局 経済産業省北海道経済産業局

MAFF 農林水産省北海道農政事務所 公正取引委員会 北海道事務所

C#10 荷物をトラックに積み込むスタッフ

C#11

C#12 コピーがきまる

C#13 トラックはライフライン。

C#14 次の目的地へ走っていくトラック

C#15 トラックが走る道

トラックはライフライン。

トラックはライフライン。

【コメント】トラック運送事業者は

【コメント】物流のパートナーです

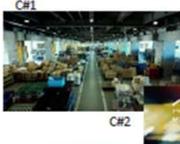
差替え

| 局名 | 放映期間・本数 |
|-----|-----------------------------|
| UHB | 令和7年9月14日～令和7年9月27日 : 28本 |
| STV | 令和7年10月12日～令和7年10月25日 : 13本 |
| HBC | 令和7年11月9日～令和7年11月22日 : 16本 |
| HTB | 令和7年12月14日～令和7年12月27日 : 28本 |
| TVH | 令和8年1月11日～令和8年1月24日 : 28本 |



「R7年度・広報活動」 物流の重要性を連想させるCM 「TVer／シネアド30秒」ver

「スケール」篇 演出コンテ 30秒

| | | | |
|---|--|--|---|
| <p>CH1 巨大な倉庫と大量の荷物 ※倉庫内流れコマ</p>  | <p>オリジナルソング トラックが運ぶのは荷物だけではない。</p> | <p>CH11 トラックを整備する整備スタッフ</p>  | <p>CH20 公園で遊ぶ親子</p>  |
| <p>CH2</p>  | <p>トラックが運ぶのは荷物だけではない。</p> | <p>CH12 点呼をとるスタッフ</p>  | <p>CH21 コピーがきまる</p>  |
| <p>CH3 車庫を歩いていく(メイン男性)</p>  | <p>トラックが運ぶのは荷物だけではない。</p> | <p>CH13 事務スタッフ</p>  | <p>CH22 飲食店の従業員</p>  |
| <p>CH4 トラックに乗り込む(メイン女性)</p>  | <p>トラックが運ぶのは荷物だけではない。</p> | <p>CH14 荷物をトラックに積み込むスタッフ</p>  | <p>CH23 カフェオーナーの夫婦</p>  |
| <p>CH5 拠点に集まったたくさんのトラック</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH15 走っていくトラック</p>  | <p>CH24 次の目的地へ走っていくトラック</p>  |
| <p>CH6 発車していくトラック</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH16 倉庫内を歩いてくる運送会社スタッフ</p>  | <p>CH25 トラックが走る道路がきまる</p>  |
| <p>CH7 機関とハンドルを切る</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH17 仲間と倉庫内を歩く(メイン男性)</p>  | <p>【コメント】 トラック運送事業者は</p> |
| <p>CH8 運転席の(メイン男性)</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH18 倉庫内をカメラが移動していく</p>  | <p>【コメント】 物流のパートナーです。</p> |
| <p>CH9 走っていくトラック ※FD-01編</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH19 遠くを見つめる運送会社スタッフ</p>  | <p>差替え</p> |
| <p>CH10 運転席の(メイン女性)</p>  | <p>国内物流の要とし、日々の暮らしを支えて</p> | <p>CH19 遠くを見つめる運送会社スタッフ</p>  | <p>差替え</p> |

トラック運送事業者は『物流のパートナーです!』

公益社団法人北海道トラック協会

後援

国土交通省北海道運輸局
厚生労働省北海道労働局
経済産業省北海道経済産業局

MAFF 農林水産省北海道農政事務所
公正取引委員会 北海道事務所

| 局名 | 放映期間・本数 |
|------|--------------------------|
| TVer | 令和7年9月1日～令和8年1月31日：約23万回 |
| シネアド | 令和7年12月26日～令和8年1月8日：840回 |



道内トラック運送業界の概況【R7 北ト協調査】

【ドライバー年齢（道内）】

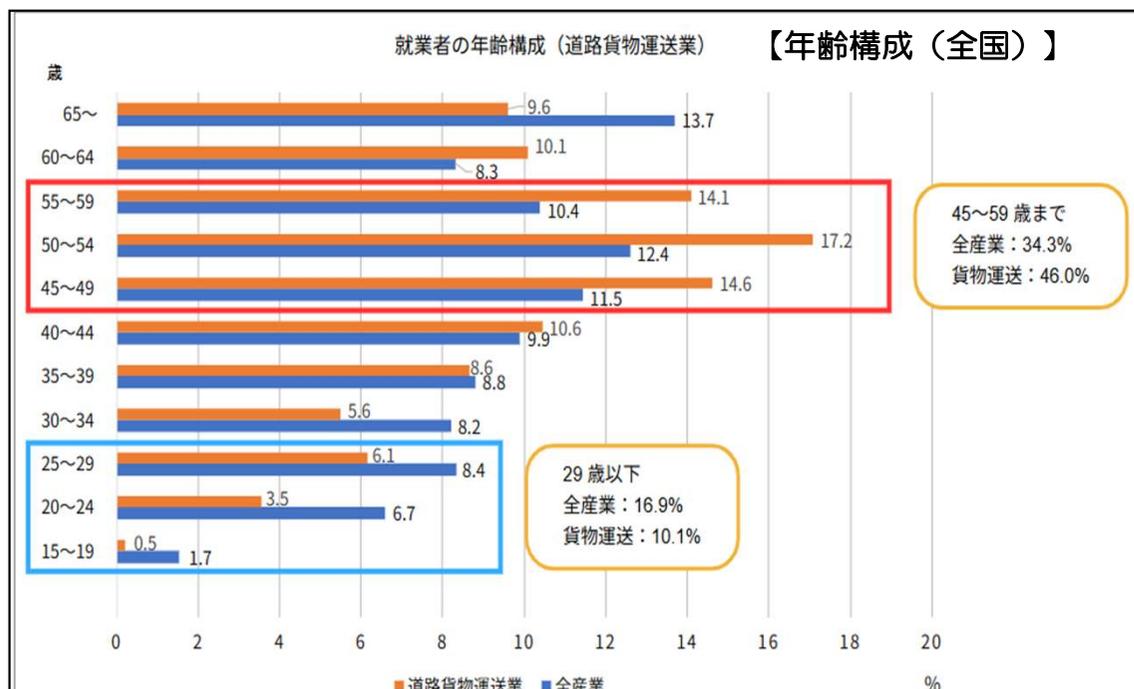
| 男性 | 人数 |
|-------|--------|
| 19歳以下 | 24 |
| 20歳代 | 525 |
| 30歳代 | 1,362 |
| 40歳代 | 2,846 |
| 50歳代 | 4,630 |
| 60歳代 | 2,658 |
| 70歳以上 | 496 |
| 計 | 12,541 |



| 女性 | 人数 |
|-------|-----|
| 19歳以下 | 1 |
| 20歳代 | 36 |
| 30歳代 | 45 |
| 40歳代 | 93 |
| 50歳代 | 150 |
| 60歳代 | 27 |
| 70歳以上 | 3 |
| 計 | 355 |



【比率（道内）】



・道路貨物運送業の就業年齢を全国ベースで見ると、全産業平均に比べ**若年層の就業割合が低く、中年層（45～60歳）の割合が高い。**

・北ト協調査における道内の就業年齢は**中年層（40～50歳）の割合が全国平均を上回っている**状況。

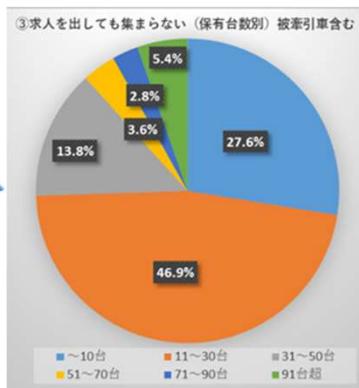
特に**50歳代（男性）**を見ると道内は**14%多い**。



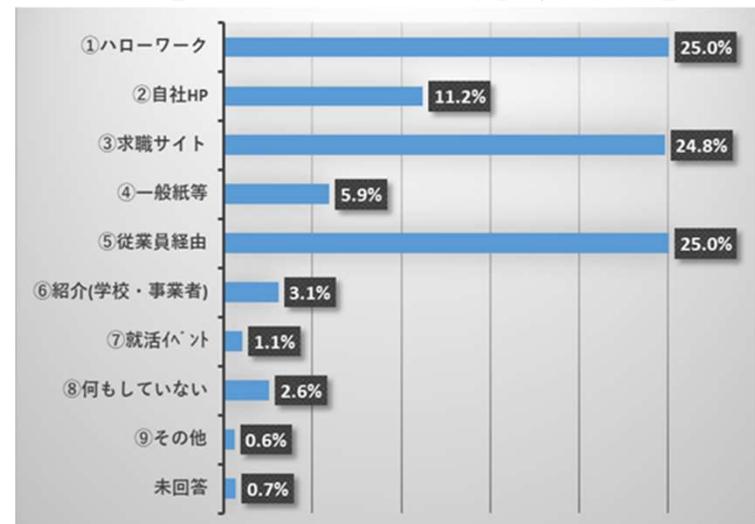
（公社）北海道トラック協会

道内トラック運送業界の概況【R7 北ト協調査】

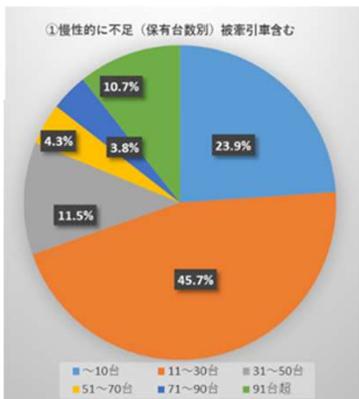
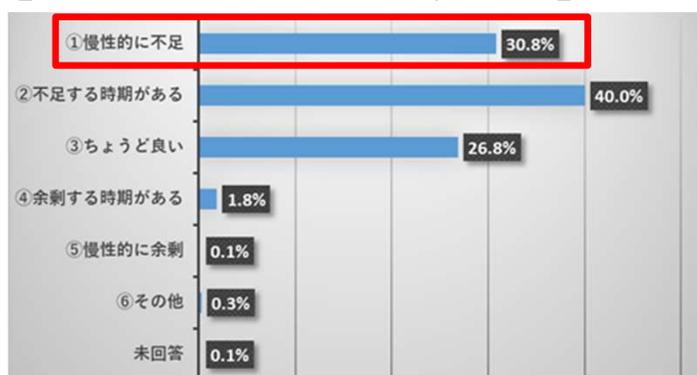
【ドライバーの採用状況】



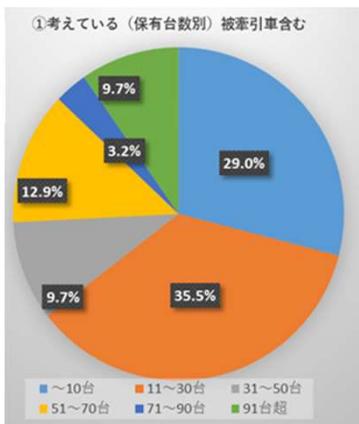
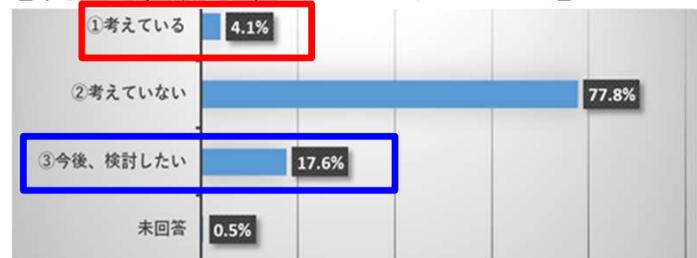
【ドライバーの募集方法】



【ドライバーの人手不足感】



【特定技能外国人の受入れ】



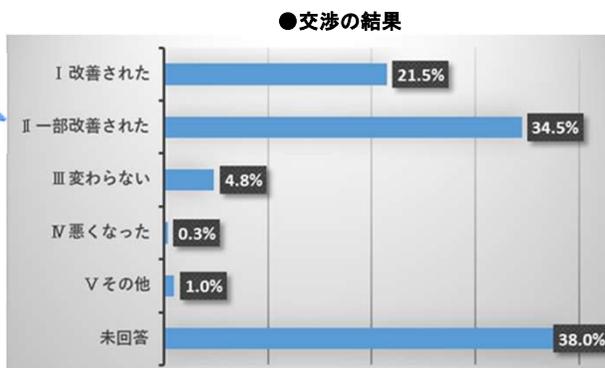
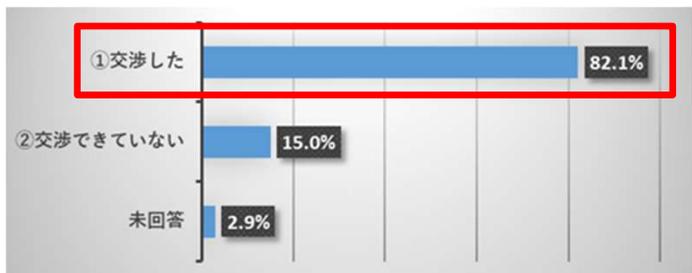
・ドライバーの採用に関して、何らかの問題を抱えている事業者が全体の約76%に達する

・特に保有車両数30台以下の事業者においては採用も進まず、ドライバーも慢性的に不足しており人手不足が顕著

・他業界においても人材不足の中、ドライバーの労働環境改善も進まず、日本人材の採用がままならないことから、外国人材の採用も視野に入れ始めている状況

道内トラック運送業界の概況【R7 北ト協調査】

【標準的な運賃の交渉は？】



| 区分 | R5調査 (%) | R6調査 (%) | R7調査 (%) |
|----------|----------|----------|----------|
| 交渉した | 89.6 | 88.2 | 82.1 |
| 交渉できていない | 9.7 | 10.9 | 15.0 |
| 未回答 | 0.7 | 0.9 | 2.9 |

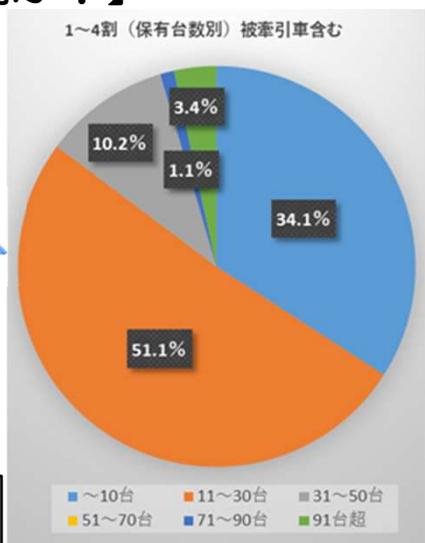
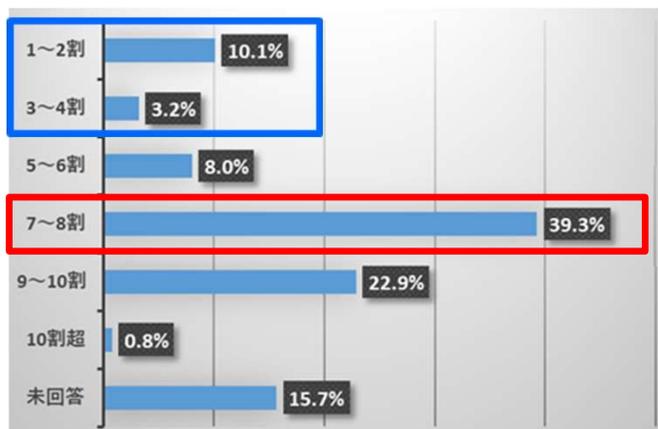
| 区分 | R5調査 (%) | R6調査 (%) | R6調査 (%) |
|---------|----------|----------|----------|
| 改善された | 30.3 | 27.7 | 21.5 |
| 一部改善された | 59.7 | 53.6 | 34.5 |
| 変わらない | 9.2 | 5.3 | 4.5 |
| 悪くなった | 0.2 | 0 | 0.3 |
| その他 | 0.5 | 1.2 | 1.0 |
| 未回答 | 0.2 | 12.2 | 38.0 |

- ・ 道内の標準的な運賃の会員届出率は昨年11月末現在**85.8%**
- ・ 交渉した割合は3年平均**約87%**
- ・ 改善された割合も3年平均**約76%**

＜交渉できていない理由＞

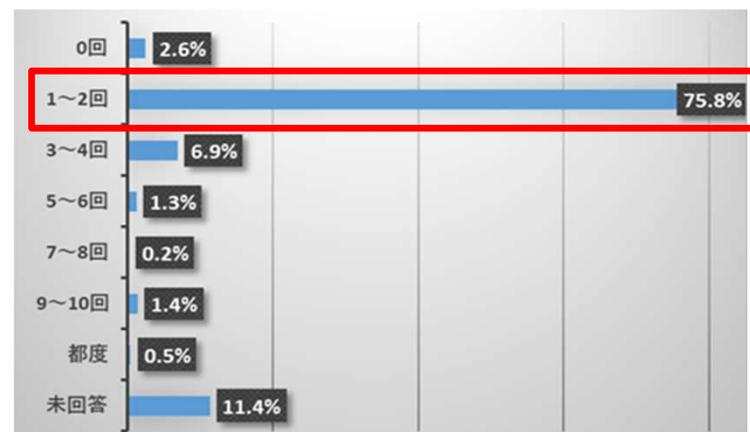
- ・ 必要なし (9)
- ・ 既に妥当な運賃 (6)
- ・ 自社配送のみ (5)
- ・ 仕事がなくなる (4)
- ・ 本社対応のため (4)
- ・ 下請だから (3)
- ・ 時間がない (3)

【現在の運賃は「標準的な運賃」の何割か？】



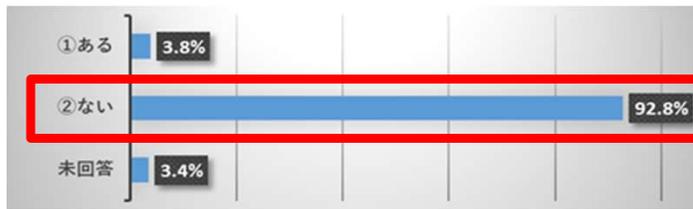
- ・ 実勢運賃の水準を見ると、国交省調査においては標準的運賃の8割以上収受できた事業者の割合が**約45%**であるが、北海道においては**約50%**という状況。

【運賃交渉の頻度は？】



道内トラック運送業界の概況【R7 北ト協調査】

【荷主情報の投稿は？】



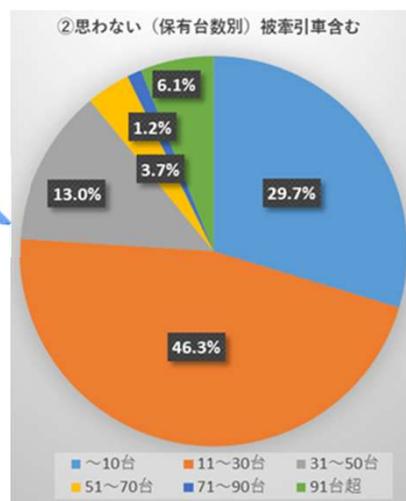
＜投稿社数＞

| 区分 | R6調査 (社) | R7調査 (社) |
|----|-------------|-------------|
| | 25 | 48 |



| 区分 | R6調査 (%) | R7調査 (%) |
|-----|-------------|-------------|
| ある | 2.2 | 3.8 |
| ない | 96.2 | 92.8 |
| 未回答 | 1.6 | 3.4 |

【荷主の理解度は？】



| 区分 | R5調査 (%) | R6調査 (%) | R7調査 (%) |
|------|-------------|-------------|-------------|
| 思う | 42.1 | 59.6 | 58.4 |
| 思わない | 49.6 | 32.8 | 32.4 |
| 未回答 | 8.4 | 7.6 | 9.2 |

＜理解がない（思わない）理由＞

- ・何も変わらない (13)
- ・荷主の理解が進まない (7)
- ・関心が無いと思う (4)
- ・法的な強制力が無いから (3)
- ・理解されていない (3)
- ・運賃が上がらない (3)
- ・情報共有されていない (3)
- ・人手不足 (2)
- ・荷主も余裕が無い (2)
- ・運賃交渉が進まない (2)

- ・ 荷主情報を投稿をした割合は**1.6P増**、投稿社数は**18社増**
荷主情報が無ければ、各行政の実態把握が困難となり活動も鈍ることから、適正な取引等を阻害している荷主情報の提供について働きかけを継続。
- ・ 荷主の理解度については、「思う」「思わない」の回答がほぼ前年同数。
実勢運賃も標準的な運賃相当額まで達していないことから、より一層、適正な運賃・料金の転嫁対策の推進と商慣行の見直しについても働きかけを継続。